

いたのです。こういった社会の偏見をなくすためにも、「オネエじゃないゲイだっているよ」「ゲイだからって心が女性なわけじゃないんだよ」ということを発信していきたいと思います。

—— 鈴掛さんが選んだ道をお聞きしてきました。今現在、まだ自分の生き方を悩んでいる人に伝えたいことは何ですか？

もし悩んでいる人がいたら、むしろ、たくさん悩んで欲しいと思います。自分を追い詰める悩み方ではなく、「本当の自分は？周りとの付き合い方は？」といった明るい未来を描きながら悩んで欲しいです。僕も思春期の頃にたくさん悩んだ上でこの道を選んでいきます。他人が決めたものさしではなく、自分自身で納得のいく道を、たくさん悩んで決めて欲しいと思います。

—— 最後にパンフレットを読んでいる人にメッセージをお願いします。

まだLGBTを身近に感じる人は少ないかもしれませんが、「難しいこと」「新しいもの」と思われがちですが、そんなに難しいことではなく、血液型みたいにその人の一つの要素でしかないと思います。このパンフレットをきっかけに、身近に感じてくれる人が一人でも多くなるといいなと思います。

(インタビュー年月:令和2年10月)

多様性を認め合う社会へ

だれもがもっている SOGI

SOGIとは、Sexual Orientation(性的指向)とGender Identity(性自認)の頭文字をとった言葉です。性的少数者という一部の人の話と捉えるのではなく、いわば肌や瞳の色、血液型のように、誰もが持っている属性の1つだという考え方から生まれました。人によって異なることは差別の対象とするのではなく、互いに認め合うべきものです。

日常生活での思いやり

例えば・・・

・差別的表現を使わない

- ×レズ、ホモ、オカマ など
- レズビアン、ゲイ

・性別を限定しない表現をする

- 彼氏、彼女→付き合っている人
- ご主人、奥さん→配偶者、パートナー

・自分の価値観による押し付けをしない

- ×女らしく、男らしくしたら？
- ×結婚はした方がいい

・性をネタにして笑いをとらない

- ×草草を真似する
- ×同性同士で仲がいいことを笑う
- ×こっち系？とからかう

・むやみに性的な話を聞かない

恋愛やセックスの話など、自分が聞かれて嫌な質問はむやみにしないようにしましょう